

## 第1回企画運営委員会が開催されました

- 日時 平成25年7月10日（水）13時30分～15時30分  
会場 福島市男女共同参画センターウィズもとまち 4階 大会議室
- 委員長 矢澤 良伸（会津若松市教育委員会スポーツ推進課長）  
副委員長 菅家 礼子（福島大学人間発達文化学類教授）  
副委員長 中島 道男（うつくしま総合型スポーツクラブユニオン会長）
- 委員 穂本 哲哉（福島県高等学校体育連盟理事長）  
越尾 咲男（福島県スポーツ指導者協議会会長）  
佐々木祐司（福島県中学校体育連盟会長）  
高橋 吉市（公益財団法人福島県体育協会スポーツ少年団副本部長）  
沼崎 邦浩（社団法人福島県医師会常任理事）  
浜中 順子（福島テレビ株式会社報道部アナウンス担当部長）  
穂積 祐司（福島県教育庁健康教育課指導主事）  
本多 勉（福島県レクリエーション協会会長）  
松田 義（福島県スポーツ推進委員協議会理事長）  
森崎 俊紘（福島県トライアスロン協会副会長）

### 報告事項

- （1）平成24年度うつくしま広域スポーツセンター事業報告について
- （2）平成24年度うつくしま広域スポーツセンター収支決算報告について
- （3）平成24年度うつくしま広域スポーツセンター企画運営委員会の報告について
- （4）平成25年度うつくしま広域スポーツセンター事業計画について
- （5）平成25年度うつくしま広域スポーツセンター収支予算について
- （6）県内総合型地域スポーツクラブの設立状況について

### 協議事項

- （1）新規事業について
  - ア 学校との連携について
  - イ 各種団体との連携について



委員会の様子です。

事業推進にあたっての貴重なご意見をいただきました。

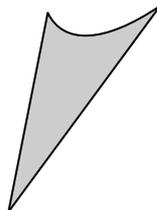
うつくしま広域スポーツセンターでは学識経験者やスポーツ関係団体、総合型クラブの関係者で企画運営委員会を組織し、事業推進にあたってのご助言をいただいております。

今年度も13名の上記委員の方々をご委嘱いたしました。なお、委員長に矢澤良伸氏、副委員長に菅家礼子氏と中島道男氏が選出されました。

協議の中では、声をかけても子ども達がなかなか地域の行事やスポーツ活動に参加してこないことや、生活の中で歩くことが少なくなってスポーツを行う環境も変わってきていること。また、単なる運動教室ではなく、遊びの中からやがて運動に変わっていくような内容にしていくことが望ましいことや、総合型クラブを知らない子どもにも事業を体験してもらうことが総合型クラブを理解してもらうことにつながるなどのご意見をいただきました。

新規事業の推進においては、連携事例の情報を発信し、モデルを活かした取組みをしたい総合型クラブが各種団体との連携にチャレンジできるようにして参りたいと思います。委員の皆様の貴重なご意見に感謝申し上げます。

次回、第2回企画運営委員会は11月に開催される予定です。



うつくしま総合型スポーツクラブユニオン自主事業

**研修会・情報交換会**

日 時：平成25年8月31日(土) 14:00～17:30

場 所：西郷村文化センター

出席者数：65名

進行ーうつくしま総合型スポーツクラブユニオン副会長 佐藤靖弘

- |             |                          |       |
|-------------|--------------------------|-------|
| 1 開 会       | うつくしま総合型スポーツクラブユニオン理事    | 入谷みちこ |
| 2 あいさつ      | うつくしま総合型スポーツクラブユニオン会長    | 中島道男  |
| 3 研修会の進め方   | うつくしま広域スポーツセンタークラブアドバイザー | 板垣晶行  |
| 4 ディスカッション1 | グループディスカッション             |       |
| 5 ディスカッション2 | 全体での意見交換                 |       |
| 6 諸連絡       |                          |       |
| 7 閉 会       | うつくしま総合型スポーツクラブユニオン理事    | 入谷みちこ |

西郷村文化センターを会場として、平成25年度うつくしま総合型スポーツクラブユニオン自主事業が開催されました。県内各地区より65名の方が参加されました。あいさつでは、中島会長より、研修会の意義や開催にご尽力をいただいた県中・県南ユニオン、西の郷スポーツクラブの方々への御礼が述べられました。

研修会では、はじめに、ディスカッション1として、クラブアドバイザーの板垣氏より「アフター toto の成長戦略を考える」をテーマとし、toto の助成金と県内クラブの現状やクラブのマネジメントについて説明がありました。そして、特色ある4クラブの若手マネジャーをパネラーとして迎え、ディスカッションを行いました。板垣氏は、4クラブの経営概要を提示しながら説明し、各クラブマネジャーからは、今後のクラブのビジョンや成長戦略について述べられました。次に、ディスカッション2として、5名の県ユニオン常任理事の方々を中心に、グループディスカッションが行われました。先に行われた、「アフターtoto の成長戦略」を柱とし、クラブの課題や財務状況、今後の事業など様々な視点から話し合いがされました。最後に、全体でグループで話し合われた内容を報告し、情報の共有を図りました。



【ディスカッション1の様子】コーディネーターの板垣氏と4人のクラブマネジャー（左から稲田俊一氏、向後隼平氏、藤田健氏、秩父重弘氏）



【ディスカッション2の様子】  
グループごとに話し合いました。

約3時間の研修会で、「アフターtotoの成長戦略」について、クラブマネジャーとしての悩みやクラブの課題、クラブの活性化につながる内容を報告しました。その中で、同席したメンバーからは、共感の声や助言の声があがりました。みんなで、成長戦略につながる方策を話し合うことができました。

日常的に顔を合わせることは難しい他地区の方々と意見交換ができることが、この事業の良さと実感された方も多くいたことと思います。

**情報交換会**

研修会后、スパリゾートあぶくまにおいて、佐藤正博様（西郷村長）と加藤征夫様（西郷村教育長）をお迎えし、情報交換会が行われました。研修会とは、異なる方々と様々な情報交換をすることができました。



お忙しいところ、情報交換会に参加していただいた佐藤正博村長（左側）と加藤征夫教育長（右側）です。本当にありがとうございました。

うつくしま総合型スポーツクラブユニオン交流事業【2日目】  
**「NEWSPORTS」を満喫しよう in 西郷**



日 時：平成25年9月1日(日)  
 場 所：西郷村民体育館及び周辺施設  
 出席者数：269名  
 種 目：パークゴルフ、グラウンドゴルフ、スナッグゴルフ、史跡めぐり

うつくしま総合型スポーツクラブユニオン交流事業2日目として、交流大会が西郷村民体育館を中心に周辺施設で開催されました。昨年度の柳津町での大会に引き続き、県ユニオン自主事業として2回目の開催となりました。本大会は県ユニオン常任理事会での県中・県南地区開催の決定を受け、例年交流大会を合同で開催している県中・県南ユニオンの実行委員が中心となって大会が運営されました。その中でも、西郷村の西の郷スポーツクラブには主管クラブとして、大会成功に向けて協力していただきました。

当日は269名の参加者がパークゴルフ、グラウンドゴルフ、スナッグゴルフ、史跡巡りに分かれ、好天候の下でそれぞれの活動を楽しみました。

【開会式】



うつくしま総合型スポーツクラブユニオン  
 会長 中島道男



うつくしま広域スポーツセンター  
 センター長 廣瀬敬彦



西郷村  
 村長 佐藤正博



県ユニオン役員  
 県中・県南実行委員



【種目】

1 パークゴルフ

西郷村「太陽の国」において、各地区より47名の方が参加してパークゴルフが行われました。コースはショート、ロングコースと工夫がされており、難しいコースでは互いに攻め方のアドバイスを掛け合ってプレーする姿が見られました。



第一打は、台の上から打ちます！ナイスショットの音があちこちで聞かれました。パットも同じクラブで打ちます。カップ近くで微妙に変化することもありました。



2 グラウンドゴルフ

西郷村民野球場サブグラウンドでは、16名が参加してグラウンドゴルフが行われました。西の郷スポーツクラブスタッフの入念なグラウンド整備により、大変素晴らしいコンディションでプレーすることが出来ました。大会の後半には、お互いの良いプレーを讃え合ったり、冗談が飛び交うなどグラウンドゴルフを通じて交流を深めることが出来ました。最後には、再度共にプレーすることを約束して楽しい一時を終えました。



参加者が注目する中、プレッシャーがかかる大事な一打。集中です！



審判の方々！暑い中ありがとうございます！

### 3 スナッグゴルフ

グランディ那須白河CCでは、16名の方が参加してスナッグゴルフが行われました。  
青い空に緑の芝生がよく生えるすばらしい環境の中で、思い思いのプレーを楽しみました。



スナッグゴルフは、ゴルフの1つのコースを3つに区切って行います。  
クラブはウッドとパターの2種類を使います。

### 4 史跡めぐり

村民体育館からの往復4kmのコースを、参加者165名が1時間半かけてゆっくりと歩いてきました。途中の小田倉神社では西郷村の歴史や小田倉神社の岩に彫られた仁王像や狛犬等についての説明を学芸員から受け、西郷村の歴史の一端に触れることができました。



川沿いの涼しい風を受けながら参加者全員、元気にウォーキングを楽しみました。

### 【交流会】

閉会式後には交流大会として、実行委員会から豚汁とキュウリ漬けがふるまわれ、参加者は昼食を取りながら交流を深めました。



## 第2回会津地区総合型スポーツクラブユニオン

開催場所 会津坂下町鶴沼球場 会議室  
開催日時 平成25年8月1日（木）18時00分  
出席者数 出席者数：16名（9クラブ）

- 1 開 会
- 2 あいさつ 会津地区総合型スポーツクラブユニオン会長 福西俊之
- 3 自己紹介
- 4 報告事項  
（1）うつくしま総合型スポーツクラブユニオン交流事業について
- 5 議案  
（1）会津地区交流イベントについて  
（2）その他
- 6 情報交換  
（1）各クラブ現状について  
（2）その他
- 7 閉会



進行をしてくださったスポーツクラブバンビィの湯浅氏です。

### <会議の概要>

第2回の会津地区ユニオンは、17名（9クラブ）の方が参加し、うつくしま総合型スポーツクラブユニオン交流事業の報告と会津地区ユニオン交流事業について話し合われました。今回から地区ユニオンの自立に向けて、まず、前田理事長より県ユニオン自主事業の説明があり、会津地区の出席者が少数であり、各クラブへ出席の要請がありました。また、渡部CMより、現段階の研修会、情報交換会の参加人数と事務局で再募集をかけるようになった補足説明がありました。

次に、会津地区交流イベントについて話し合われました。渡部氏（やまとSC）より各地区で開催するイベントに参加するようにしたらどうかという意見が出され、各地区のイベント情報から、10月27日（日）西会津で行われるふるさとまつり、「ノルディックウォーク」に会津地区ユニオンとして参加することに決定しました。参加申込については、西会津町の要項ができ次第、会津地区ユニオンとして参加者を取りまとめるように決定しました。

次回の地区ユニオン会議では、当日の役割分担について話し合うことを確認しました。



やまとスポーツクラブの渡部副会長です。

**情報交換**

- ◆ 謹教スポーツクラブより、バレーボール教室を小学生と中学生の部に分けて実施していることや元プロ野球選手による野球教室が行われる報告がありました。
- ◆ 会津美里クラブ衆より、10月6日にふれあいウォークがあり、今回は高田地区で実施。1500名程度の募集をしていることや夏休みを充実させる事業も行っている報告がありました。
- ◆ 会津磴漕会より、現在会員34名。喜多方市のボート大会にむけて練習に取り組んでいる。アスリート部門は東京国体出場を決めている。高校生は来年度のインターハイに向けて練習中である報告がありました。
- ◆ やまとスポーツクラブより、毎月、やまとスポーツクラブ通信を配布している。エアロビクス教室が人気であることや役員の連絡を密にして運営をしていくことの話がありました。
- ◆ スポーツクラブバンビィより、会津レクリエーション主催によるウォークラリーについての紹介がありました。
- ◆ 北会津スポーツクラブより、10月17日に荒館小で校内マラソン大会が行われる。創立140周年記念を兼ねていることから、マラソンや箱根駅伝などで活躍した選手を紹介してほしい依頼がありました。最後に、事務局より、今後の会津ユニオンの在り方について話が出されました。ユニオンが自主・自立していくために、どのような取り組みができるのか各クラブで案を持ち寄って話し合うことを確認しました。



会議の様子です。

**双葉地区総合型スポーツクラブユニオン交流事業**

開催場所 川内村

開催日時 平成25年7月7日（日）

参加者 双葉郡総合型スポーツクラブユニオンクラブ関係者

双葉ユニオンとしては東京電力福島第1原発事故以来初めて行う事業を双葉郡の中で最初に帰村を果たした川内村で行いました。県内各地から避難生活を送っている、双葉郡の6クラブから約240名が参加しました。



開会セレモニーでは東北楽天イーグルス公式チアリーダー「東北ゴールデンエンジェルス」がダンスパフォーマンスを披露したほか、参加者にストレッチ体操を指導しました。

**【ウォーキングの様子】**  
川内中学校、下川内仮設住宅前、川内高原農産物栽培工場等を巡る7kmのコースでウォーキングを行いました。



閉会セレモニーでは楽天ソフトボールコーチの染谷美佳、溝江香澄コーチらによる実技なども披露されました。



KOMERA クラブのスタッフより、一人一人にとん汁と参加賞として川内高原農産物栽培工場で人工光と地下水を使って水耕栽培された野菜が手渡され、参加者の皆さんはそれぞれ笑顔で受け取っていました。歩き終えた参加者からは「楽しかった」「また参加したい」との声が多く聞かれました。閉会セレモニーでは来年度は広野町での再開を誓い合いました。

## 第3回いわき地区総合型スポーツクラブユニオン開催

平成25年8月29日（木）に第3回いわきユニオンが開催されました。内容は今回、県ユニオン実行委員会の報告といわきユニオンが主管となって行う10月20日（日）のイベント「ウォームアップジャパン from Tokyo ふくしま大運動会 in いわき」についての話し合いでした。

後者の事業は東京都が東日本大震災における復興支援のため、仲間や家族とスポーツを通して絆を深めることを目的として行われるものであり、同時に各種のスポーツを通して地元の総合型クラブがいわき市民を巻き込み、健康づくりと体力向上や技能の向上を図るとともに、総合型地域スポーツクラブを広くPRする機会とすることを目的としています。現在、各クラブから様々なアイデアが出され、いわきにある6つのクラブ（泉クラブ、NPO法人いわきクラブ、NPO法人勿来スポーツクラブ、いわきフォーウインズスポーツファミリークラブ、いわきふれあいスポーツクラブ、いわき中央スポーツあいクラブ）がイベントの成功に向け、いわきユニオンとしてひとつとなり計画を立てて頑張っているところです。

## 浜通り地区最新クラブ拠点情報

- ◆いいたてスポーツクラブ（事務局は飯野町。町と一体となり活動中）
- ◆浮舟うきうきクラブ（クラブ単体は活動休止中だがクラブ会長が鹿島地区のクラブと一緒に活動したり相馬ユニオンの行事に参加したり、秋に行われる小高町主催の復興事業にむけて活動準備中）
- ◆ならはスポーツクラブ（いわき市に事務局を構え町と一体になり活動中）
- ◆かつらおスポーツクラブ（三春町斎藤里内を中心に活動中）
- ◆NPO 法人さくらスポーツクラブ（郡山市に事務局を構え、町と一体になり活動中）
- ◆NPO 法人おおくまスポーツクラブ（会津若松市に事務局を構え、活動休止中だが町と一体になり活動再開を目指す）
- ◆きよはしクラブ（活動は休止中）
- ◆かわうち KOMERA クラブ（昨年帰村を果たし活動中。7月7日に行われた双葉ユニオン交流事業を中心となり企画・運営を行う）
- ◆NPO 法人双葉ふれあいクラブ（事務局は白河市。町機能が埼玉県から、いわき市に移転したので事務局も移転を検討中。町と協力して活動再開を目指す）
- ◆広野みかんクラブ（昨年事務局のみではあるが帰町を果たす。避難先のいわき市ばかりでなく広野町でも活動中）

## いわき地区リスクマネジメント研修会

開催場所 内郷コミュニティセンター会議室  
開催日時 平成25年8月29日（木）13:00～  
参加者 双葉郡総合型スポーツクラブユニオンクラブ関係者

### <会議の概要>

REGISTA 有限責任事業組合代表谷塚 哲氏よりスポーツ活動中の事故やけが、スポーツ指導者やクラブの法的責任、税制についてスポーツ指導者として知っておかなければならないことを事例を挙げながら講義をいただきました。



講義の前半では営利企業と非営利企業の違いについて説明がありました。講義の後半では安全配慮義務についての説明がありました。



参加者の皆さんはスポーツ活動に潜む危険性やスポーツ指導者として知っておかなければならない安全配慮義務についての話を真剣に聴いていました。